

# 「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称 RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成 12 年 9 月に設立され、令和 2 年 1 月現在 102 団体によって構成されています。

今回も直近の活動報告及び今年度の取組予定についてご紹介致します。

## 【第19回 川に学ぶ体験活動全国大会 in 石狩川】

今回で 19 回目となる全国大会は、令和元年 9 月 13 日(土)～14 日(日)、北海道の石狩川中流域をフィールドとして、メイン会場を滝川市にて開催され、延べ 250 名の方々が参加しました。

基調講演では天気予報の分野では第一人者である、森田正光氏による、線状降水帯のとても分かりやすい発生メカニズムの解説や、次の日のエクスカージョンの行われる地域のピンポイント天気予報など、テレビで見るそのままの人柄に食い入るように聴かれた多かったのではと思います。

活動発表では、比較的若い方の発表が多くみられました。徐々にではありますが、若い方が川の活動を発表すること自体、河川文化の継承そのものであり、今回の大会のテーマの成果が垣間見られる機会となりました。



また交流会では、クリアウォータースポーツの清水代表より、北海道での川文化の更なる普及の起爆になればと、滝川市に子ども用ライフジャケット 100 着の贈呈がありました。

2 日目のエクスカージョンでは、3 つのコース（E ボート、自転車、バス）に分かれて、川マニアお勧めの石狩川の隠れた魅力を堪能しました

次回の全国大会は、本州最北端の青森県は三沢市、小川原湖です。2019 年 9 月 19 日～ 21 日にか

けて開催の予定です。小川原湖は、生物だけでなく水草の豊富な地域の一つです。また、小学校と連携した活動を長年実践されてきた地域でもあります。その地域の方々との交流や食文化の体験等も今から楽しみの一つです。

## 【第17回 RAC フォーラムのご案内 2/29】

今回のフォーラムでは、MIZUBE リングのけん引力となっている若手プランナーによるトークセッションを行うほか、RAC 創立 20 周年を記念した冊子づくりや、川関連の各種お勧めギアの紹介等を分科会で行う予定です。

参加申込方法等につきましては下記 RAC のホームページにてご参照下さい。

- ・開催日 令和 2 年 2 月 29 日（土）
- ・主会場 東京海洋大学（越中島キャンパス）

## 【ライフジャケットの商品テスト及び認証制度について】

昨年、東京都が、子供用ライフジャケットの浮力について不当表示を行っていたとして、大阪の当該業者に対して、景品表示法に措置命令を行いました。その際、良いライフジャケットの例として『RAC 川育ライフジャケット』の認証制度が下記サイトにて紹介がされました。

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/torihiki/hyoji/keihyo/20191217.html>

RAC では川遊に適したライフジャケットを引き続き普及拡大していく予定です。

これらの活動を通じ、川のリスクと危険回避の方法が普及され、川での体験機会が増え、川と人々が共存できる「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

## 《NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都北区田端 1-11-1 勘五郎ビル 104  
TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642  
<http://www.rac.gr.jp>